amana

平成 25 年 2 月 13 日

各位

東京都品川区東品川二丁目２番 43 号
株式会社アマナホールディングス
代表取締役社長　　進藤 博信
（証券コード：2402　　東証マザーズ）
問合せ先 コーポレートオフィス本部長 田中和人
TEL：03-3740-3500
e-mail：ir@amana.jp

平成24年12月期の業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年2月15日に公表いたしました、平成24年12月期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成24年12月期連結業績予想値の修正（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

	売上高（百万円）	営業利益（百万円）	経常利益（百万円）	当期純利益（百万円）	1株当たり当期純利益（円）
前回発表予想（A）	16,000	450	350	150	30.16
今回発表実績（B）	16,575	186	123	3	0.79
増減額（B－A）	575	△264	△227	△147	
増減率（％）	3.6%	△58.7%	△64.9%	△98.0%	
（ご参考）前期実績（平成23年12月期）	13,681	407	305	△123	△24.86

2. 理由

デジタルデバイスの普及拡大期を目前に、当社グループでは、新たな取り組みによって事業領域を広げ、ビジュアルの消費拡大に向けたマーケット戦略を加速しております。そのような状況の下、当連結会計年度における売上高につきましては、前連結会計年度より新たに連結の範囲に加わったエンタテインメント映像制作事業、及び成長ドライバーであるデジタルデバイス向けコンテンツの企画を担う広告の企画制作事業など堅調に推移しております。

しかしながら、ストックフォト事業及び広告ビジュアル制作事業の売上高が予想に達しなかったことや、事業環境の変化を先取りする新たなビジネス構築の加速による人件費及び活動関連費用等の先行的な費用の増加が見込まれ、営業利益及び経常利益は業績予想を下回るものと予測しております。また、当社グループの成長戦略である海外及びコンシューママーケットを視野に入れた海外企業の大型買収案件に係る費用として第3四半期に特別損失を計上したため、当期純利益は業績予想を下回る予定です。

つきましては、平成24年2月15日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたします。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料作成日現在で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上